獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター発行

おやこ大学だより 12月

2016年度 臨時年末年始号 (2016. 12. 22) Vol. 68

★ごあいさつ

今年度は 12/23~1/9 まで閉室となります。よろしくお願いいたします。 そのお詫び…というわけではないのですが、臨時号を発行いたします。

お待たせいたしますが、1/10(火)9時から開室となります。

1/31(火)から開講する「おやこ大学2016年度3期」の受け付けも1/10(火)9時から開始いたします。電話が込み合いつながりにくくなることもあるかもしれませんが、ご 了承くださいませ。

★風邪の予防



風邪が猛威を振るっています。お腹、のど、鼻、咳、そして熱と様々な症状が出ています。 長引く人も見かけますので、症状が重くならないうちに年齢に合わせて予防したいものです。 しかし、全く外に出ないというわけにはいきません。お友だちが元気なら、公園にでて体を

十分に動かして体力をつけておく、というのも予防のひとつ。その時に注意することは、汗をかいたらそのままにしないこと。その場で一番肌に近い下着を脱がせるか、すぐに家に帰って着替えるなど対処しないと、かえって体の熱を奪うことになります。また、厚着も余計な汗をかいてしまう原因となりますので注意が必要です。あとはなんといっても手洗い。汚れやウイルスを落とすため2度洗いがお勧めです。(先日、県の職員さんに習いました)大人がお手本を示してあげて、習慣になるようにサポートしてあげたいですね。



★クリスマスとお正月



子どもの楽しいイベントがいっぺんにやってくるこの季節。大人にとっては出費が痛い時期ですが、子どもたちの笑顔には代えられませんね。

反面、生活リズムがくるってしまいやすく、保護者にとっては悩みのタネでもあります。 園や学校が休みになり、規則正しかった生活環境が一変してしまい、なかなか元に戻らないと



いう相談もあります。久しぶりに会う親戚との時間も大切ですから、1日2日の就寝時間の遅れは大目にみたいところ。ただ、そんな生活が長引けば長引くほど、戻すことが難しくなってしまいます。出かける予定がなくても、通園通学していた時と同じ生活リズムを取り戻しておくことが、新学期のスタートに欠かせない要素となります。就寝時間がすべてに影響します。行き渋りを招かないよう、早日早日の対応が大切になりますね。

★お正月の遊び





コマ回し、凧揚げ、羽根つき、福笑い、かるた…。保育園の子どもたちは園で活動があるらしく、今でも楽しんでいるようですね。「福笑い」は、目隠しをして、指でパーツをなぞって確認し、「この辺かな?」とイメージしながら顔を作っていくという遊びです。(もしかするとご存じない方もいるかもしれないので説明しました(-_-;)) これは指先の感覚や意識を集中させるということに、とてもいい遊びといえるのではないでしょうか。変な顔になってしまったほうがおもしろくて、みんなでゲラゲ

ラ笑いながら遊んだ記憶があります。子どもに必要な発達を促す要素がたくさん詰まっていて、「昔遊び」が見直されている理由がわかる気がします。新年は、やっぱり賑やかな子どもの笑い声でスタート!といきたいですね。子どもの楽しそうな声はシアワセのかたまりです。これからも子ども育ちを支えていきたいと思います。





旧年中はお世話になりました。 2017年もよろしくお願いいたします。



★★獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ★★

専門相談のお知らせ

2017年 1月 26日 (木)10 時~13時 林 恵津子先生(埼玉県立大学准教授、臨床発達心理士)

2017 年 1月 27日 (土) 13 時~16 時 長谷川 毅先生(草加市立病院 小児科部長)

イベントのお知らせ

2017 年 1月31日 (火) おやこ大学 2016 年度 3 期開講 (申込受付は 1/10 火 午前 9 時~)

※すでに定員一杯でキャンセル待ちとなる場合があります。お問い合わせください。

お問い合わせ・投稿はこちらまで

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-1 0 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782 E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp

子どもに関する相談(無料 月~金 9時~17時) 048-946-1771